

高齢期における <迷惑>意識とは何か

人類学・看護学・思想史からのアプローチ

要事前
申込
(5/9締切)

日時 2024年5月11日(土) 13:00-16:40

会場 岡山大学津島キャンパス・文法経1号館
文学部会議室(オンライン同時開催)

13:00	趣旨説明 司会: 日笠晴香(岡山大学)	
13:05	本村昌文 (岡山大学)	現代日本における老い・看取り・死をめぐる<迷惑>意識: 新聞の読者投稿を手がかりに
13:35	中谷文美 (関西学院大学)	「迷惑をかけたくない」と考えるのは誰か?: オランダ社会の高齢者ケアと迷惑概念
14:05	工藤洋子 (東北福祉大学)	介護経験者からみる<迷惑>意識と介護
14:35	小野真由美 (立命館大学)	「日本人高齢者の海外移住と<迷惑>意識: マレーシアへの移住と帰還をめぐる
15:05	休 憩	
15:20	司 会: 吉業恭行(岡山大学) コメント: 飯田淳子(川崎医療福祉大学) 加藤諒(東北大学)	
15:35	全体討議	
16:40	閉会	

主催: 新研究・高齢研究「日本社会の「老い」をめぐる分野横断的研究—「迷惑」と「ワリ」の観点から」(課題番号20A00001)
共催: 東北大学総合日本学センター
「近代日本における<迷惑>意識の形成過程の解明: ライフサイクルの建設期に着目して」(課題番号:23K00106)
「意識決定能力を欠く本人の意思の表明と捉え得る意義とその重要性の解明」(課題番号23K00033)

お申込み



<https://forms.gle/2r3Hyt0m55bRkpv8>

問合せ先 本村昌文
tomtom@okayama-u.ac.jp

086-251-7395

086-251-8463
